

平成 30 年 7 月 9 日
奈良地方気象台

平成 30 年 7 月 5 日から 8 日にかけての前線による

大雨に関する奈良県の気象速報

西日本付近に停滞した前線の影響で、奈良県では 7 月 5 日から 8 日にかけて大雨となりました。この時の気象状況を気象速報としてまとめました。

【気象の概要等】

6 月 29 日に日本の南で発生した台風第 7 号は、東シナ海を北上し、7 月 4 日には日本海を北東に進み、4 日 15 時に温帯低気圧に変わりました。また、5 日から 8 日にかけては、西日本に停滞した前線に向かって、南から暖かい湿った空気が流れ込み、奈良県では、前線の活動が活発となり大雨となりました。

7 月 5 日 00 時から 8 日 10 時までの総降水量は、奈良市東紀寺町で 250.0 ミリ、十津川村玉置山で 241.0 ミリ、十津川村風屋で 149.5 ミリ、奈良市針で 147.5 ミリを観測しました。また、7 月 6 日の 24 時間降水量は奈良市東紀寺町で 195.5 ミリを観測し、7 月の月最大 24 時間降水量第 1 位となりました。

この大雨の影響で、人的被害は大和郡山市で行方不明者が 1 名、住家被害は生駒市で一部損壊が 1 棟、奈良市で床上浸水が 1 棟、奈良市、大和郡山市、平群町で床下浸水が計 20 棟などの被害が発生しました（被害状況は、7 月 8 日 18 時 00 分発表の奈良県報道発表資料に基づいています）。

なお、詳細は以下の URL からご覧になれます。

https://www.jma-net.go.jp/nara/kishou/pdf_files/ks20180709.pdf

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです（9 日 18 時現在）。

そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：奈良地方気象台

<平日> 電話：0742-22-2556 FAX：0742-22-2543

<夜間・休日> 電話：0742-22-2555 FAX：0742-22-2542